

基本情報

名前 海老原 暁子 (えびはら あきこ)
所属 英語科
職名 教授
出身大学 獨協大学
出身大学院 コロンビア大学大学院
取得学位 M . A .
専門分野 応用言語学
担当科目 (2011 年度) 英語講読科目、 総合講座 A、 英語圏文化研究、ジェンダー論
セミナーテーマ (2011 年度) 女性と英語
所属学会、委員会 日本ジェンダー学会 (理事を経験してすでに退会)、日本女性学会 (幹事職を二期経験)、関係性の教育学会、言語政策学会

研究情報

研究課題 女性イメージと言語表象

研究業績

[著書]

450 点からの TOEFL シリーズ 1 ~ 5 三修社 1995 年 ~ 2000 年
The Way to Effective Writing (共著) 南雲堂 2003 年 11 月
図解・雑学ジェンダー (共著) ナツメ社 2004 年 3 月

[論文]

「A Teaching Plan for Japanese High School Students」
流通経済大学論集 第 28 巻 4 号 p.62 ~ 72 1994 年 3 月
「Componential and Prototype Analyses of Japanese Verbs」
流通経済大学社会学部論叢 第 5 巻 2 号 p.9 ~ 18 1995 年 3 月
「Transfer of Gender-based Differences from the Japanese Language: The Case of Refusals」(共著)
立教女学院短期大学紀要 第 28 号 p.43 ~ 77 1996 年 12 月
「Code-switching and Code-mixing A case of Japanese-English bilinguals in conversational situation」
立教女学院短期大学紀要 第 29 号 p.19 ~ 27 1997 年 12 月
「「おまえ」という呼称がはらむもの
-- 『しんきらり』をテキストとして」
日本ジェンダー研究第 1 号 p.17 ~ 27 1998 年 3 月
女ことばとスタイルシフティング」

「短期大学における英語教育の展望 女性学教育との関連において」
立教女学院短期大学紀要 第32号 p.35~48 2001年1月
この論文は、論説資料保存会発行の『英語学論説資料』に採録された。

- 「新英語教育 自律学習を目指して」(共著)
国立音楽大学研究紀要第35号 p.73~82 2001年3月
- 「単性生殖をキーワードに『マージナル』を読む」
日本ジェンダー研究第4号 p.3~16 2001年3月
- 「お母さんのその後 『母の発達』をテキストに」
向老学研考 第1号 p.62~80 2002年2月
- 「Japan's Feminist Fabulation」
Genders (アメリカ・オンラインジャーナル)
<http://www.genders.org/recent.html> 2002年
- 「なぜ彼女たちはへそを出すのか」
男女共同参画都市宣言記念サミット参加顛末記」
立教女学院短期大学紀要 第34号 p.135~150 2003年3月
- 「女の見る夢 笙野頼子『水晶内制度』における極私的神話世界
(その1)」
立教女学院短期大学紀要 第37号 p.1~27 2006年2月
- 「女の見る夢 笙野頼子『水晶内制度』における極私的神話世界
(その2)」
立教女学院短期大学紀要 第38号 p.1~12 2007年2月
- 「言語・宗教・性別規範 笙野頼子『水晶内制度』試論」
立教女学院短期大学紀要 第40号 p.1~18 2009年2月
- 「短期大学における実用英語教育と教養教育の統合
--英語を使ってフランスで暮らす研修の計画から実施まで」
The Journal of Engaged Pedagogy 関係性の教育学 第9巻1号

[翻訳]

日本人大学生に向けた英詩の授業 ジェーン・ジョルツ-中川
Jane Joritz-Nakagawa Teaching Poetry to Japanese Undergraduates
The Journal of Engaged Pedagogy 関係性の教育学 第7巻1号
p.148~153 2008年3月

ESLと典型理論から見る地名の冠詞考 無冠詞か定冠詞か
Franklin E. Horowitz ESL and Prototype Theory: Zero vs.
Definite Article with Place Names in *International Review
of Applied Linguistics in Language Teaching* 1989
Stuttgart, West Germany
立教女学院短期大学紀要 第39号 p.121~141 2007年2月
この翻訳は、論説資料保存会発行の『英語学論説資料』に採録された。

[講演]

- 「効率的な英語学習を目指して」
立教女学院短期大学公開講座 1996年2月
- 「女は家庭にのからくりを読む」
土浦市うららふれんどはうす主催講演会 2002年2月

- 「男性の識改革とジェンダー」
茨城県美浦村男女共同参画講演会 2003年5月
- 「女・暴力・家庭」
杉並区男女共同推進課主催事業パネリスト 2003年6月
- 「あなたの居場所はどこですか」
豊島区男女平等センター 2003年8月
- 「短大生のジェンダー意識と社会構造」
近現代史研究会 2004年1月
- 「枠組みからの脱却」
豊島区女性センター 2004年1月
- 「女性作家の世界観--笹野頼子『水晶内制度』における極私的神話世界」
立教女学院短期大学公開講座 2005年2月
- 「女性学入門1基本編」
豊島区女性リーダー養成講座 2005年6月
- 「女性学入門2歴史編」
豊島区女性リーダー養成講座 2005年6月
- 「言語コミュニケーションにみる男と女」
江戸川区女性センター講座 2005年10月
- 「英語教育を当然視する前に--言語とアイデンティティ」
茨城県牛久市教育の集い 2006年8月
- 「職業意識を涵養し退学者を減らす試み」
東京都短期大学協会 2006年10月
- 「子ども・家族・コミュニティ」
杉並区5大学連携講座 2006年12月
- 「女性と職業」
目白短期大学 2006年12月
- 「フェミニズムの歴史」
豊島区男女共同参画センターシリーズ講座1 2007年6月
- 「社会を読み解く目を持とう」
豊島区男女共同参画センターシリーズ講座2 2007年6月
- 「蛇女のコスモロジー ジェンダー視点で読む蛇女の物語」
立教女学院短期大学公開講座 2008年2月
- 「ジェンダー論入門」
無印企画/U-Brains 共催講座 2009年6月

[学会口頭発表]

- 「男女共同参画は種レベルの命題か」
世界女性文化会議・京都2001 2001年8月
- 「単性生殖をキーワードに『マージナル』を読む」
日本ジェンダー学会第4回全国大会 2002年9月
- 「おかあさんのその後 母の老後についての一考察」
日本向老学会第2回全国学術会議 2003年9月
- 「Serpent-Woman Stories」
International Disciplinary Conference in Women's Issues
Complutense University Madrid, Spain
国際学術女性学会議 スペイン コンプルーテンス大学 2008年8月
- 「短期大学における実学教育と教養教育の統合」
関係性の教育学会年次大会 2009年7月

科研費獲得実績 なし

その他の研究活動 女性作家の言語実践におけるジェンダー視点について
立教女学院短期大学奨励奨学金研究

社会的活動

日本ジェンダー学会学会誌 [日本ジェンダー研究] 第7号編集委員長

杉並区男女共同参画事業推進運営委員 (2003～2007年度)

NHKエデュケーショナル e-English Gym ビジネスガジェット編集顧問

豊島区女性センターエポック 10 学習サークル「ジェンダー21」顧問講師

日本女性学会第15期第16期幹事

川崎市男女共同参画センター運営委員

渋谷区男女共同参画推進会議会長

その他省略